

令和2年度上田市立川辺小学校グランドデザイン

〔長野県の学校
教育の理念〕

子どもの内なる力を
伸ばす教育

地域と共に歩む学校

学校教育目標

たくましく かしこい子どもの育成

〔めざす子どもの姿〕

- 深く考え取り組む子ども〔知〕
- 思いやりのある子ども〔徳〕
- 健康でがんばりのきく子ども〔体〕

〔上田市教育大綱〕

燦と輝く上田の
未来を紡ぐ人づくり

- 確かな学力を養う
- グローバルな能力を
培う
- ふるさと上田に
学ぶ

〔児童の実態（よさのとらえ）〕

- ・学習に、素直に取り組める。
- ・一生懸命、話を聞こうとする。
- ・言われたことにまじめに取り組む。
- ・前向きな気持ちをもっている。

〔地域・保護者の願い〕

- ・友だちの考えを大切に、主体的に学
ぶことができる。
- ・明るく、はっきりと挨拶できる。
- ・健康で、元気に活動できる。

かんがえよう

- 最後まで話を聞く
- 自分の考えを持つ
- 進んで伝え合う

つなげよう

- 心のこもったあいさつをする
- 歌声をひびかせる
- 相手を思いやる気持ちを持つ

きたえよう

- 最後まであきらめず物事に取り組む
- 元気に体を動かす
- 時間いっぱいそうじをする

「本年度の重点目標」（研究テーマ）

一人ひとりの子どもの「よさ」に目を向け、学びを深める授業づくり
～教師のまなざしに視点を当てて～

学力向上に関わって ～授業改善を進めるための取り組み～

主体的・対話的で深い学び

授業のユニバーサルデザイン(UD)化

- ・子ども達の個性や可能性を肯定的にとらえ、それが発揮できる学習展開や支援を授業に位置付ける。
- ・すべての児童にとってわかりやすい授業、個に寄り添った支援の充実を図る。
- ・川辺小UDスタンダードを策定し、全校で取り組む。

安心・安全な集団づくり

- ・学級、学年、異学年集団の活動、児童会等を通して、豊かな関わり合いの中からお互いを認め大切にする思いを育む。
- ・各種アンケート、教育相談週間、日常の様子の観察等から児童理解を深め、職員間で情報を共有しあい、対応を協議しながら児童が安心・安全に過ごせる学校づくりを進める。

伝え合い、学び合う授業

- ・学習対象との対話、教材との話、仲間や教師との対話、自己との対話のある授業づくりを行う。
- ・子どもの願い、気づき、思いを「聞く」「つなぐ」ことを大切にする。お互いを認め合う関係の中で児童一人一人が自信を持ち、期待をもって更なる学びへと向かうことができるようにする。

【学力定着を評価するための検証方法】（達成目標と検証時期）

- 国語・算数・UDを重点に据え、自己目標を設定し、振り返り・検証を行う（学期ごと）
- 国語と算数の単元テストで、全国平均と比較を行い、指導の見返しを行う（各学期）
- 児童評価で「授業がわかりやすい」を95%以上にする（学校評価アンケート 年2回）

【教職員の指導力向上のための研修】（研修内容と頻度）

- 学力向上にかかわる研修を受けた職員が職員会で全体研修を行う
- 学年会で教材研究や児童理解を深めるアセス分析を行う時間を位置づける
- 全校研究授業、一人一公開授業を行い、様々な授業から学ぶ場を設け、自分の実践に生かす

《日常生活で大切にしていくこと》

- 地域の方々と学ぶ体験・交流学習の推進
- 思いやりの心をはぐくむ道徳・日常生活における人権同和教育
- 安心して自分のよさを発揮できる集団、お互いのよさを認め合う集団づくりづくり
- 発達段階に応じて適切な学習環境を整え、可能性を伸ばす教育（「学びのユニバーサルデザイン化」）
- 自分の命は自分で守る習慣と態度の育成（食育学習、登校班、交通安全、危機対応）